

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	脳白質病変と未破裂脳動脈瘤に対する脳血管内治療の関連についての検証
研究責任者 (所属科名)	松重 俊憲 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 主任部長)
研究の目的・意義	脳白質病変が未破裂脳動脈瘤に対する脳血管内治療後の虚血性合併症に関わるかはまだ解明されていません。これまでの研究から、今後増加が予測される高齢者の脳血管内治療においても重要な因子となる可能性があります。本研究では日常診療における保険診療範囲内での MRI 検査の結果を集積し、脳白質病変に関連する画像について解析します。本研究結果から脳白質病変と術後合併症の関係を明らかになり、未破裂脳動脈瘤の手術適応の判断が向上することが期待されます。
調査方法・期間	後ろ向き観察研究 データの収集期間：2017 年 4 月～2024 年 3 月まで 研究期間：2025 年 3 月までを予定
対象者の選定	・対象となる患者 2017 年 4 月～2024 年 3 月までに広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科・脳神経内科にて画像検査を実施した未破裂脳動脈瘤患者 ・利用する情報 電子カルテ上で MRI 検査の結果を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	特にありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 主任部長 松重 俊憲 (1091)
備考	